

財務諸表に対する注記

平成31年 3月31日現在

法人全体

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

①固定資産の減価償却方法は、定率法で行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	292,122,415	153,523	105,215,601	187,060,337
一般基本準備金積立金	1,122,358,554	263,461	104,287,349	1,018,334,666
財政調整基金積立資産	24,838,000	17,486,000	24,838,000	17,486,000
減価償却引当資産	380,432,281	113,740,274	11,700,000	482,472,555
電算処理システム導入作業経費積立資産	4,477,017	22,406,124	0	26,883,141
国保保健賞基金	15,330,923	1,400	123,963	15,208,360
小計	1,839,559,190	154,050,782	246,164,913	1,747,445,059
合計	1,839,559,190	154,050,782	246,164,913	1,747,445,059

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
小計	0	0	0	—
特定資産				
退職給付引当資産	187,060,337	0	187,060,337	0
一般基本準備金積立金	1,018,334,666	0	1,018,334,666	0
財政調整基金積立資産	17,486,000	0	17,486,000	0
減価償却引当資産	482,472,555	0	482,472,555	0
電算処理システム導入作業経費積立資産	26,883,141	0	26,883,141	0
国保保健賞基金	15,208,360	0	15,208,360	0
小計	1,747,445,059	0	1,747,445,059	0
合計	1,747,445,059	0	1,747,445,059	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
-----	------	---------	-------

その他の固定資産			
建物	326,674,284	185,876,387	140,797,897
建物付属設備	3,103,696	1,080,971	2,022,725
車両運搬具	4,565,900	4,565,897	3
什器備品	482,564,754	337,671,527	144,893,227
合計	816,908,634	147,458,782	669,449,852

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
受取国民健康保険団体連合会等補助金	官署支出官 高知県会計管理者	—	22,904,000	—	22,904,000	一般正味財産
受取国庫補助金	厚生労働省	—	4,379,000	—	4,379,000	一般正味財産
受取県補助金	高知県	—	4,878,000	—	4,878,000	一般正味財産
負担金						
受取負担金	津野町	—	2,465,416	—	2,465,416	一般正味財産
合計		0	34,626,416	0	34,626,416	